

令和5年度介護保険事業勘定特別会計決算(見込)について

米沢市介護保険運営協議会

令和5年度米沢市介護保険事業勘定特別会計決算(見込)

【 歳 入 】

(単位:円、%)

科 目	R4決算額 A	R5予算額	R5決算額 B	比較増減 C (B-A)	伸率 C/A	備 考
保険料	1,749,475,004	1,725,120,000	1,753,668,417	4,193,413	0.2	
現年度分	1,746,370,257	1,722,103,000	1,750,288,566	3,918,309	0.2	
第1号被保険者特別徴収	1,633,399,900	1,614,854,000	1,625,658,100	△ 7,741,800	△ 0.5	
第1号被保険者普通徴収	112,970,357	107,249,000	124,630,466	11,660,109	10.3	
滞納繰越分(普通徴収)	3,104,747	3,017,000	3,379,851	275,104	8.9	
使用料及び手数料	148,400	150,000	166,710	18,310	12.3	督促手数料
国庫支出金	2,177,468,725	2,151,321,000	2,171,931,747	△ 5,536,978	△ 0.3	(返還後実質△8.0)
国庫負担金	1,507,676,863	1,487,163,000	1,546,737,197	39,060,334	2.6	R6返還173,823,747円 (返還後実質△8.9)
現年度分介護給付費負担金	1,507,676,857	1,487,162,000	1,546,725,774	39,048,917	2.6	施設:歳出の15% 居宅:歳出の20%
過年度分介護給付費負担金	6	1,000	11,423	11,417		
国庫補助金	669,791,862	664,158,000	625,194,550	△ 44,597,312	△ 6.7	(返還後実質△6.0)
調整交付金	537,553,000	518,186,000	493,262,000	△ 44,291,000	△ 8.2	5.6%+調整率(1.0%)
地域支援事業交付金(総合事業)	43,861,194	54,462,000	47,039,144	3,177,950	7.2	歳出の25%
地域支援事業交付金(総合事業以外)	63,660,668	69,484,000	62,998,406	△ 662,262	△ 1.0	歳出の38.5% R6追給4,545,351円
介護保険事業費補助金	0	1,700,000	1,600,000	1,600,000	#DIV/0!	システム改修費
社会保障・税番号制度システム整備費補助金	0	0	0	0		
保険者機能強化推進交付金	12,422,000	9,265,000	9,265,000	△ 3,157,000	△ 25.4	
保険者努力支援交付金	12,088,000	10,854,000	10,854,000	△ 1,234,000	△ 10.2	
介護保険災害臨時特例補助金	207,000	207,000	176,000	△ 31,000	△ 15.0	介護給付減免1人、 第1号保険料減免9人、 R6返還22,000円
支払基金交付金	2,202,906,000	2,296,309,000	2,196,391,000	△ 6,515,000	△ 0.3	第2号保険料(40～64歳未満の医療保険加入者)
介護給付費交付金	2,148,255,000	2,237,489,000	2,147,375,000	△ 880,000	0.0	
現年度分	2,148,255,000	2,237,488,000	2,147,375,000	△ 880,000	0.0	歳出の27% R6返還79,603,354円
過年度分	0	1,000	0	0		
地域支援事業支援交付金	54,651,000	58,820,000	49,016,000	△ 5,635,000	△ 10.3	
現年度分	54,651,000	58,819,000	49,016,000	△ 5,635,000	△ 10.3	歳出(総合事業)の27% R6返還6,254,392円
過年度分	0	1,000	0	0		
県支出金	1,182,672,896	1,268,638,000	1,169,524,333	△ 13,148,563	△ 1.1	
県負担金	1,131,058,409	1,206,112,000	1,116,131,846	△ 14,926,563	△ 1.3	施設:歳出の17.5% 居宅:歳出の12.5%
現年度分介護給付費負担金	1,131,037,278	1,206,111,000	1,116,131,846	△ 14,905,432	△ 1.3	
過年度分介護給付費負担金	21,131	1,000	0	△ 21,131	△ 100.0	
県補助金	51,614,487	62,526,000	53,392,487	1,778,000	3.4	
現年度分地域支援事業交付金(総合事業)	19,678,246	27,230,000	19,797,040	118,794	0.6	歳出の12.5%
過年度分地域支援事業交付金(総合事業)	105,908	1,000	2,096,245	1,990,337		
現年度分地域支援事業交付金(総合事業以外)	31,830,333	33,198,000	31,499,202	△ 331,131	△ 1.0	歳出の19.25% R6追給2,272,676円
過年度分地域支援事業交付金(総合事業以外)	0	2,097,000	0	0		

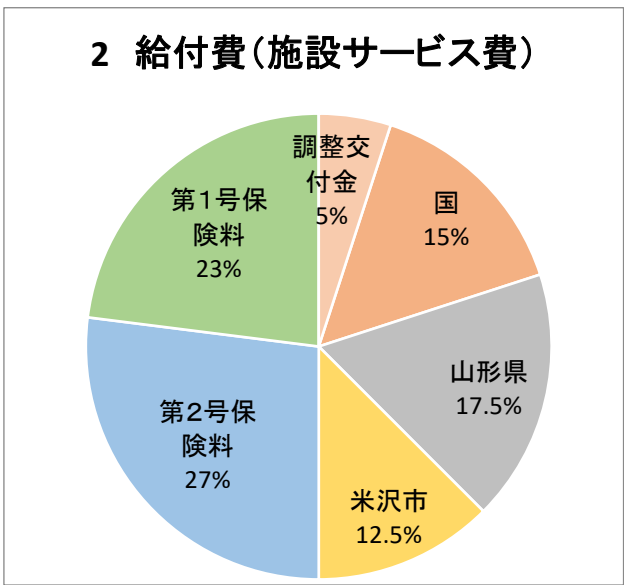
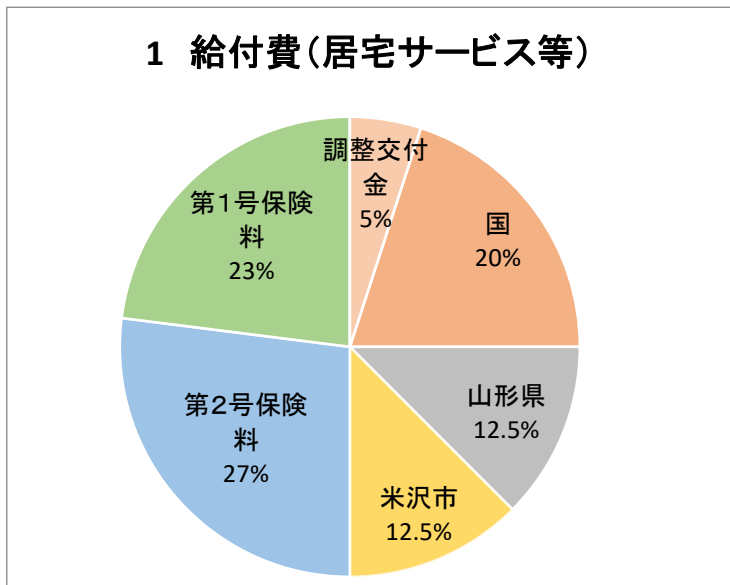
科 目	R4決算額 A	R5予算額	R5決算額 B	比較増減 C (B－A)	伸率 C/A	備 考
財産収入	49,233	546,000	111,244	62,011	126.0	基金利子収入
繰入金	1,443,250,561	1,594,286,000	1,473,960,550	30,709,989	2.1	
一般会計繰入金	1,276,606,561	1,390,419,000	1,270,093,550	△ 6,513,011	△ 0.5	
介護給付費繰入金(現年度分)	949,428,685	1,035,874,000	931,845,799	△ 17,582,886	△ 1.9	歳出の12.5%
地域支援事業交付金(総合事業)	29,110,560	27,371,000	37,456,688	8,346,128	28.7	歳出の12.5%
地域支援事業交付金(総合事業以外)	31,143,303	50,149,000	33,771,878	2,628,575	8.4	歳出の19.25%
低所得者保険料軽減繰入金	92,868,200	80,824,000	91,971,800	△ 896,400	△ 1.0	R5軽減対象者 第1～3段階 7,630人
その他一般会計繰入金	174,055,813	196,201,000	175,047,385	991,572	0.6	
基金繰入金	166,644,000	203,867,000	203,867,000	37,223,000	22.3	
繰越金	271,333,355	405,029,000	405,028,243	133,694,888	49.3	前年度繰越金
諸収入	5,673,782	7,456,000	153,414	△ 5,520,368	△ 97.3	第1号被保険者延滞金等
合 計	9,032,977,956	9,448,855,000	9,170,935,658	137,957,702	1.5	

【 歳 出 】

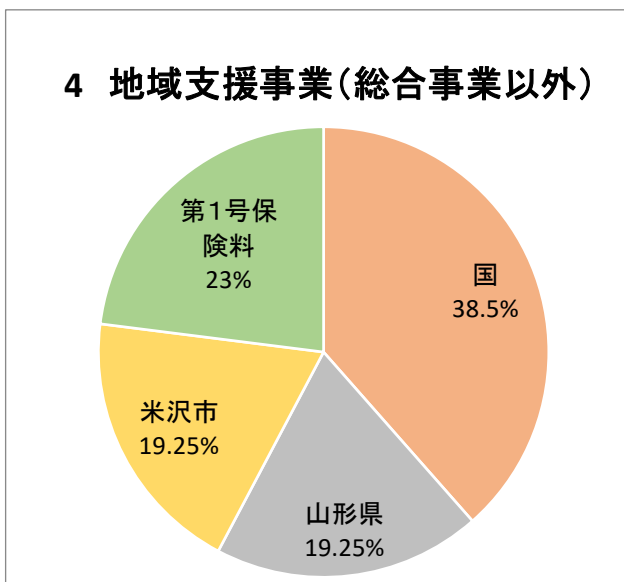
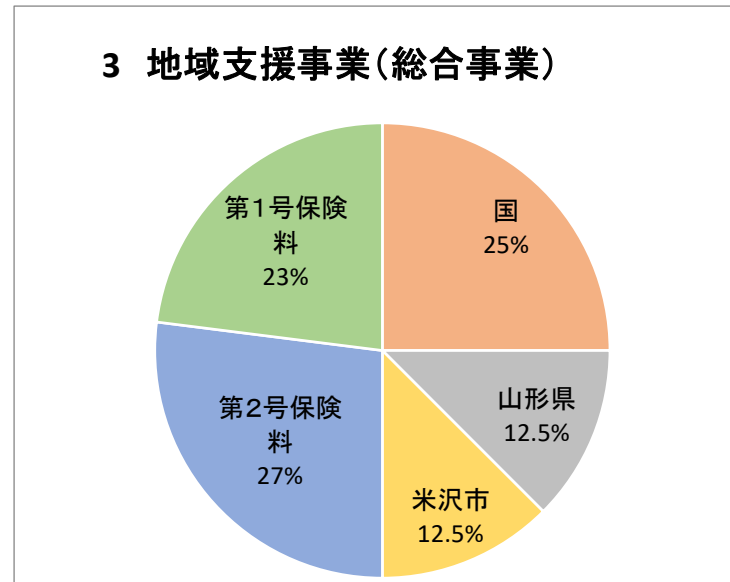
(単位:円、%)

科 目	R4決算額 A	R5予算額	R5決算額 B	比較増減 C(B－A)	伸率 C/A	備 考
総務費	174,312,843	193,051,000	176,950,609	2,637,766	1.5	
総務管理費	102,049,180	111,726,000	106,101,106	4,051,926	4.0	職員給与費等
賦課徴収費	6,815,438	6,908,000	6,719,583	△ 95,855	△ 1.4	
介護認定審査会費	65,237,725	73,744,000	63,707,420	△ 1,530,305	△ 2.3	認定審査会運営費、認定調査費
その他	210,500	673,000	422,500	212,000	100.7	運営協議会費
保険給付費	7,767,736,832	8,286,992,000	7,658,809,396	△ 108,927,436	△ 1.4	
居宅介護(予防)サービス給付費	2,592,480,355	2,727,190,948	2,477,862,982	△ 114,617,373	△ 4.4	
地域密着型介護(予防)サービス給付費	1,624,260,318	1,781,818,052	1,669,645,875	45,385,557	2.8	
施設介護サービス給付費	2,792,622,869	2,978,724,000	2,774,395,027	△ 18,227,842	△ 0.7	
福祉用具購入費	7,786,718	10,749,000	8,401,661	614,943	7.9	
住宅改修費	13,744,195	24,363,000	16,723,799	2,979,604	21.7	
居宅サービス計画給付費	351,493,445	358,356,000	327,522,998	△ 23,970,447	△ 6.8	
審査支払手数料	7,709,595	7,861,000	7,435,658	△ 273,937	△ 3.6	
高額介護サービス等費	155,036,204	165,495,000	157,791,696	2,755,492	1.8	
高額医療合算介護サービス等費	24,455,762	32,120,000	23,688,245	△ 767,517	△ 3.1	
特定入所者介護サービス等費	198,147,371	200,315,000	195,341,455	△ 2,805,916	△ 1.4	
地域支援事業費	341,429,066	407,397,000	370,827,979	29,398,913	8.6	
介護予防・生活支援サービス事業費	161,539,652	196,565,000	175,838,395	14,298,743	8.9	
一般介護予防事業費	17,258,750	20,611,000	18,745,009	1,486,259	8.6	
包括的支援事業・任意事業費	161,890,896	189,409,000	175,443,832	13,552,936	8.4	地域包括支援センター運営費含む
審査支払手数料	739,768	812,000	800,743	60,975	8.2	
基金積立金	232,742,749	377,189,000	376,754,120	144,011,371	61.9	
諸支出金	111,728,223	179,226,000	176,491,491	64,763,268	58.0	過年度国庫支出金等返還金他
合 計	8,627,949,713	9,443,855,000	8,759,833,595	131,883,882	1.5	

(1)介護給付費



(2)地域支援事業



令和5年度決算状況

(単位:円)

区 分		金 額
歳 入 総 額 ①		9,170,935,658
歳 出 総 額 ②		8,759,833,595
歳入歳出差引額③ = ① - ②		411,102,063
精 算 額 ④		▲ 252,885,466
国	介 護 給 付 費 負 担 金	▲ 173,823,747
	災 害 臨 時 特 例 補 助 金	▲ 22,000
	地 域 支 援 事 業 交 付 金	4,545,351
支払 基金	介 護 給 付 費 交 付 金	▲ 79,603,354
	地 域 支 援 事 業 支 援 交 付 金	▲ 6,254,392
県	介 護 給 付 費 負 担 金	0
	地 域 支 援 事 業 交 付 金	2,272,676
基 金 積 立 金 ③ - ④		158,216,597

介護保険給付基金

(単位:円)

区 分	金 額
令 和 5 年 度 末 保 有 残 高	788,480,629
令 和 6 年 度 積 立 見 込 額	158,216,597
令 和 6 年 度 取 崩 見 込 額	70,007,000
令 和 7 年 3 月 末 保 有 額 見 込	876,690,226

令和5年度介護保険事業勘定特別会計決算(見込)について(概要)

1 令和5年度歳入・歳出額及び差引額について

単位：円、％

	令和4年度	令和5年度	増減率
歳入総額	9,032,977,956	9,170,935,658	1.0%
歳出総額	8,627,949,713	8,759,833,595	1.0%
歳入歳出差引額（繰越額）	405,028,243	411,102,063	

2 歳入額について (P1～P2)

(1) 介護保険料について

【要因】第1号被保険者数は全体としては減少しているが、高所得者段階の被保険者数が増えたことにより全体の保険料収入が増額となった。

単位：円

現年度分	令和4年度	令和5年度	差
第1号保険者特別徴収	1,633,399,900	1,625,658,100	-7,741,800
第1号被保険者普通徴収	112,970,357	124,630,466	11,660,109

単位：人

	令和4年度	令和5年度	差
第1号被保険者数（年度末時点）	24,910	24,823	-87

(2) 国、支払基金交付金、県支出金について

国、支払基金から支払いを受ける負担金等は、年度当初に概算で交付され、翌年度に精算する仕組みになっています。

令和5年度は、令和4年度と比較して要支援1、2の認定を受ける方が増加した一方で、要介護1～5の認定を受ける方が減少しました。また、居宅介護や施設介護のサービス利用者も減少しています。この結果、介護給付費の額は減少しています。

介護給付費は、国、支払基金、県で負担割合が法により定められているため、交付額も減少することとなります。なお、返還・追加交付額は、4ページ下段「令和5年度決算状況」中「精算額④」のとおりです。

【認定者の状況】

①令和4年度末

単位：人

区 分	要支援1	要支援2	支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	計
第1号被保険者	507	372	879	1,066	839	550	667	426	3,548	4,427
65歳以上75歳未満	63	51	114	99	76	63	49	32	319	433
75歳以上	444	321	765	967	763	487	618	394	3,229	3,994
第2号被保険者	8	13	21	21	20	6	11	4	62	83
計	515	385	900	1,087	859	556	678	430	3,610	4,510

②令和5年度末

単位：人

区 分	要支援1	要支援2	支援計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護計	計
第1号被保険者	585	396	981	1,026	821	492	634	409	3,382	4,363
65歳以上75歳未満	65	48	113	88	72	41	58	42	301	414
75歳以上	520	348	868	938	749	451	576	367	3,081	3,949
第2号被保険者	9	15	24	19	18	7	8	8	60	84
計	594	411	1,005	1,045	839	499	642	417	3,442	4,447

【サービス受給者数について】

単位：人

資料4-2

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
居宅介護	R4	2,625	2,626	2,632	2,622	2,637	2,604	2,601	2,633	2,573	2,603	2,550	2,520
	R5	2,498	2,558	2,486	2,486	2,452	2,450	2,452	2,449	2,449	2,390	2,409	2,348
	差	-127	-68	-146	-136	-185	-154	-149	-184	-124	-213	-141	-172
地域密着型	R4	748	761	753	747	743	732	706	732	725	702	711	713
	R5	725	747	732	732	742	743	738	745	757	742	745	737
	差	-23	-14	-21	-15	-1	11	32	13	32	40	34	24
施設介護	R4	885	895	892	887	889	870	862	869	868	867	861	855
	R5	851	867	854	854	856	867	842	853	856	843	856	886
	差	-34	-28	-38	-33	-33	-3	-20	-16	-12	-24	-5	31

【令和4年度と5年度の介護給付費の推移（月別）】

単位：円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
R4	673,181,826	654,824,769	651,737,566	657,401,385	669,356,903	646,052,074
R5	660,005,193	628,052,990	646,873,723	643,212,015	650,726,877	645,402,725

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R4	648,122,920	655,927,819	634,192,580	640,652,315	633,919,977	602,366,698
R5	635,988,160	648,640,030	626,287,742	644,372,328	624,171,731	605,075,882

	合計
R4	7,767,736,832
R5	7,658,809,396

3 歳出額について（P3）

（1）総務管理費の増	配置職員の増に伴うもの。
（2）賦課徴収費の減	事務費の減に伴うもの。
（3）介護認定審査会費の減	事務費の減に伴うもの。
（4）介護給付費の減	【要因1】要介護度別認定者数で、軽度の認定者数が増加した一方、重度の認定者数は減少したため。 【要因2】「居宅介護」と「施設介護」のサービス受給者数が減少したため。 ※「2 歳入額について」の「（2）国、支払基金交付金、県支出金について」中、「【認定者の状況】」「【サービス受給者数について】」参照。
（5）地域支援事業費の増	【要因1】新型コロナウイルス感染症の感染防止に留意しつつ、感染対策を十分に行いながら、前年度より多く健康教室等の各種事業を実施することができたため。 【要因2】要支援認定者数の増加により、予防サービス費が増加したため。 ※「2 歳入額について」の「（2）国、支払基金交付金、県支出金について」中、「【認定者の状況】」参照。